

土橋中学校
学校だより

絆

(きずな)

= 5 月 号 =



Tsuchibashi J.H.S.
同学・共働・琢磨

発行
令和4年5月25日
日置市立土橋中学校
日置市伊集院町土橋1350
TEL 099-273-9230
責任者
校長 柚木 義哉

イソップ寓話「3人のレンガ職人」に学ぶ

校長 柚木 義哉

イソップ寓話に「3人のレンガ職人」というお話があります。この話は、中学生にとってはなぜ学ぶのかを考えることができるお話です。それは、こんな内容です。

中世ヨーロッパの旅人が、3人のレンガ職人に出会います。旅人が「何をしているのか」と尋ねると、1人目の職人は「親方の命令でレンガを積んでいるんだよ」と不機嫌そうに答えます。2人目の職人は、「レンガを積んで壁を造っているんだ。大変だが給料がいいから食べていけるんだ。」と答えます。3人目の職人は、「完成まで100年以上かかる偉大な大聖堂を造っているんだ。完成すれば多くの人々の心を慰めてくれるはずだ」と答えます。

「レンガを積んで壁を造る」という仕事の内容は3人とも同じです。しかし、その仕事への向き合い方は3人それぞれに違いがあります。1人目の職人は親方に言われたからやっているだけで、2人目は食べるために、生活するために働いています。もしかしたらこの二人は、レンガ職人でありながら、レンガを積むという仕事以外でもよかったのかもしれない。

しかし、3人目の職人は、目的意識をもって仕事をしています。しかも、自分が完成を見届けることができない、100年先を見据えての仕事です。この話には続きがあり、十数年後のそれぞれの職人の姿が描かれています。

1人目の職人は、相変わらず文句を言いながらレンガを積んでいます。2人目の職人は、賃金は高いけれど危険の伴う仕事をしています。3人目の職人は現場監督として多くの職人を育て、その後出来上がった大聖堂にはその職人の名前がつけられたのでした。

3人の職人の違いは、「志の違い」と言ってもいいでしょう。3人目の職人は、レンガを積むという単純な作業の一つ一つにその仕事の価値を自ら見つけ、丁寧に積み上げていった結果、先の二人とは違う人生となったのです。

この話を中学生の学習に置き換えると、1人目の職人であれば、「先生や親に勉強しろと言われてからやっている」となり、2人目の職人であれば、「成績がよかったら、欲しいものを買ってもらえるから」となります。そして3人目の職人であれば、「自分は将来やりたいことを実現する力をつけるために勉強するんだ」となるのではないのでしょうか。

どんなことでも目的意識を持つか持たないかで、また、どんな目的(志)を持つかで、その成果は大きく違ったものとなるのです。そして、このお話は子供向けにとどまらず、私たち大人にとっても自らの生き方を問う、含蓄のあるお話だと思います。

生徒総会

昨年度後期の活動反省と今年度前期の活動計画について話し合う生徒総会が開催されました。資料づくりから前日のリハーサルまで役員は意欲的に取り組み、当日は充実した質疑応答・意見交換を行いました。全員で協力して、前年の反省を生かしながら前進できるように生徒会活動をさらに盛り上げてほしいです。



緑化活動

今年度も緑化活動に取り組んでいます。今年も種から花を育てます。五月十日の第一回目は、大山竜輝さんと松元優さんとで栽培活動の進め方について説明があり、その後、2、3年生主導のもとサルビア・マリゴールド・千日紅の種をまきました。ふかふかの土に慎重に種をまき、最後は水かけをして終わりました。育てた花苗は、七月に計画されている「花いっぱい活動」で自治公民館の花壇に定植する予定です。順調に育つと良いですね。

梅収穫

五月十六日の梅収穫は、梅の生長を見て当初計画よりも早く実施しました。ALTのスキー先生、国際交流員のアイダさん、イムさんにもお越し頂き五時間目に収穫、六時間目に選別と袋詰めを行いました。昨年度よりも少ない収穫量ではなかったと最初は考えておりましたが、それぞれ梅の木がまんべんなく実を付けており、思った以上にたくさん採ることができました。選別・袋詰めも全員で分担して行い、昨年度の三倍近くの九十袋をチェスト館に出荷することができました。収益金は生徒会の活動に役立てていく予定です。



常に危機意識を

四月十九日に自転車点検と交通安全教室、五月十三日には不審者対応訓練を実施しました。交通安全教室では、久しぶりに自転車に乗る生徒もいましたが、自転車に乗るときに大切なことを講話を聴いて実践できていました。不審者対応訓練では、人数が増えたにもかかわらず昨年度よりスムーズに避難することができていました。自分の命、他の人の命を守るために、これからも危機意識を持って真剣に取り組んでいきたいと思います。

交通安全教室



発進時の確認

ふれあいの杜でのビブリオトーク

土橋中学校では金曜日の朝、全校読書の時間を設定し、その中でビブリオトークを実施しています。今年度第一回目は、昨年整備した「ふれあいの杜」で行いました。爽やかな朝の空気の中で、三年生の三名が自分のお気に入りの本を工夫しながらプレゼンテーションしました。それぞれの本について質問がなされ、チャンプ本を選びました。三年生の本を紹介する様子は、視聴者に伝えようとする熱意が感じられ、紹介された本は、その日のうちに図書室から貸し出されました。その活動に朝の活動になりました。



第1回土橋地区学校運営協議会の報告

【日時】令和4年5月17日(火)15:00～16:20
【場所】土橋地区公民館
【出席者】学校運営協議会委員14名、小中学校長・教頭
【協議内容等】
小・中それぞれの学校経営方針について説明がなされ、承認をしていただきました。その後の自由討議においては、次の通り多様な意見や質問が出され、活発な意見の交流交換がなされました。
○ 保護者からの意見を聞く機会について
○ 特認校制度、少人数指導、複式学級について
○ 児童生徒の様子・意義や良さ・地域住民ができるサポート・特色ある教育課程とは
○ 地域人材活用について
○ 家庭訪問について
○ 児童生徒の登下校について
詳しい内容については、議事録を作成しており、いつでも提供できるようにしています。議事録が必要な場合は、中学校教頭の方に連絡を頂ければ幸いです。(273-9230)

日	曜	6月の主な行事予定
1	水	第2回PTA評議員会
3	金	ひおき学フィールドワーク(弁当の日)
6	月	巡回図書
7	火	地区中体連総体(ソフトテニス～8日)
11	土	土曜授業 引き渡し訓練
15	水	2・3年高校説明会(公立)
20	月	巡回図書
21	火	2・3年高校説明会(私立)
22	水	保健タイム
24	金	学級専門部会・学校専門部会
27	月	代議員会
28	水	期末テスト(～30日)